



フランシスコ教皇の広島訪問3周年を記念して

11月の同じ日、同じ時間に、世界平和のために

原爆死没者慰霊碑前で黙祷を捧げましょう！

2022年11月24日（木）午後6時より

世界平和のための祈りのプログラム

※ 当日フランシスコ教皇が広島に残された[平和の灯]が原爆資料館より貸し出されます。

午後 4:00 世界平和記念聖堂にて、白浜司教司式によるミサがささげられます。

午後 5:45 平和公園レストハウス前に集合、プログラムの説明がなされます。

午後 6:00 慰霊碑前まで沈黙のうちに歩いた後、一同は慰霊碑前付近で立ち止まり、原爆犠牲者のために黙祷をささげます。その後、原爆ドームの近くの川のそばの小広場（親水テラス）へ移動し、そこで、ローソクに火を灯し、その灯火を見つめながら、フランシスコ教皇の平和メッセージ（抜粋）を聞きます。結びに、世界平和のための祈りをささげます。

午後 6:30 最後の挨拶の後、解散します。



戦争のために原子力を使用することは、現代においては、これまで以上に犯罪とされます。人類とその尊厳に反するだけでなく、わたしたちの共通の家の未来におけるあらゆる可能性に反する犯罪です。原子力の戦争目的の使用は、倫理に反します。核兵器の保有は、それ自体が倫理に反しています。



実行委員会 「核なき世界基金」共催

お問い合わせ先 早副 誠 090-7347-1899

ロナルドクライン rklein@gol.com